

# ブレーメン州概況

2018年6月  
在ハンブルク日本国総領事館

## 1. 基礎データ

- (1) 面積：419 km<sup>2</sup>
- (2) 人口：67万人（2016年12月現在）
- (3) 州都：ブレーメン
- (4) 内政：

ア 州首相：カーステン・ジーリング (SPD)  
(2015年7月～。現在1期目)

イ 政権：SPD／緑の党連立

ウ 議会：計83議席

SPD (30議席)、緑の党 (14議席)、CDU  
(20議席)、左派党 (8議席)、FDP (6議席)、AfD (4議席)、怒りの  
市民党 (BIW) (1議席)

エ 前回州議会選挙結果 (2015年5月実施)：

SPD (32.8%)、緑の党 (15.1%)、CDU (22.4%)、左派党 (9.5%)、  
FDP (6.6%)、AfD (5.5%)、BIW (3.2%)、その他 (4.9%) ※括弧内は  
得票率

オ 概要：

戦後一貫してSPDが与党を務めているが、2015年5月の選挙の結果、  
SPDと緑の党の連立与党がかろうじて過半数を維持したものの大幅な  
得票減となった。同結果を受けてバールンゼン州首相が辞任し、同年7  
月にジーリング SPD 連邦議会議員がブレーメン州首相に選出された。  
同州はドイツの中でも財政基盤の弱い州の一つであり、財政赤字が常態  
化するなど財政再建が最重要課題。

## (5) 経済 (統計値は2017年)

ア 国内総生産：336億ユーロ (前年比成長率:+3.3%、全独中シェア:1.0%)

イ 主要産業：航空・宇宙技術、港湾、風力発電、自動車、ライフサイエ  
ンス、食料品、情報産業。

ウ 同州輸出額は212.3億ユーロ、同州輸入額は144.2億ユーロ。

エ ブレーマーハーフェン港のコンテナ貨物取扱量は、ハンブルク港に次ぎ



全独中第 2 位。

## 2. 日本との関係

### (1) 領事関係

ア 在留邦人数：301 名（2016 年 10 月 1 日現在）

イ ブレーメンにはブレーメン日本語補習授業校がある。

### (2) 経済関係

ア 日系企業：スターゲート社、K-Line 社等計 4 社（2016 年 10 月 1 日現在）。

イ 対日輸出：約 6 億 5400 万ユーロ、対日輸入：約 2 億 2800 万ユーロ（2017 年）

### (3) 文化・学術関係

ア 姉妹都市関係・その他の交流：

(ア) ブレーメン市と日本との間には姉妹都市関係はない。

(イ) 1991 年 3 月より、川崎市のモトスミ・ブレーメン商店街とブレーメンのロイド・パッサージュ商店街が友好関係にある。(2009 年 10 月、モトスミ・ブレーメン商店街のブレーメン・バンドとブレーメン・ドイツ室内フィルハーモニー管弦楽団によるフレンドリーシップコンサートが開催された。2011 年 5 月には、ブレーメン・バンドがブレーメン・ロイド・パッサージュ商店街にて記念演奏会および東日本大震災の募金活動を行った。)

イ その他の文化・学術関係：

(ア) ブレーメン大学およびブレーメン経済大学において日本語の授業が行われている。

(イ) ブレーメン大学は、北海道大学ほか 4 校との間で交流を行っている。

(ウ) ブレーメン経済大学は愛知大学ほか 12 校との間で交流を行っている。

(エ) ギムナジウム・アン・デア・ハンプルガー・シュトラッセには日本語コースがある。

(オ) 1981 年に設立されたブレーメン独日協会は、「すき焼夕食会」(有名な講演者を迎えての講演会)を始めとした各種講演会や様々なイベントを実施している。

(カ) 2017 年 11 月から 2018 年 5 月 1 日、ブレーメン・ウーバーゼー博物館において「クールジャパン展」が開催された。